

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2018.12.1 ~ 12.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』723号(2019年1月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	11	5	16
受 贈	26	12	38
合 計	37	17	54

□閲覧サービス

閲覧

開館日数	17日
閲覧者数	9名
貸出図書	53冊

コピーサービス

学外	8件	559枚
学内	0件	0枚

日 誌

- 3日 創立100周年記念展示
環境アーカイブズ特別展「ノーモア・スモン
——和解調印から40年 資料でたどる被害の原
点(～2019年1月25日)」
- 5日 所員会議
事務会議
訪問：張映碩氏(聖公会大学労働運動史研究所
所長)(対応：鈴木所長、鈴木副所長)
- 6日 第10回大原社研シネマ・フォーラム
「おだやかな革命」
トーク：渡辺智史監督×西城戸誠法政大学人
間環境学部教授(参加者：68名)
- 10日 大原社会問題研究所創立100周年・法政大学合併
70周年記念シンポジウム打ち合わせ(於：市ヶ谷)
- 11日 授業：「ニュースライティング」(井上卓弥社会学
部兼任講師、15名、対応：鈴木所長)
- 13日 大原社会政策研究会(第53回)
杉森美和子(東京大学大学院教育学研究科博士
課程)「『あの頃』の行方——精神障がい親を

持つ子によるピアサポート活動の可能性と課
題」

- 14日 HOSEIミュージアム開設準備委員会(於：市ヶ谷、
榎)

第6回公害資料館連携フォーラムin東京(参加：
鈴木所長・清水、～16日)

- 18日 月例研究会

徳永高志(NPO法人クオリティ アンド コミュ
ニケーション オブ アーツ代表)「芸能組織に
おける争議のなかの日本フィル争議史料」、中
尾知彦(慶應義塾大学准教授)「大原社研日本
フィル争議資料の由来と現状」

- 19日 社会問題史研究会

運営委員会

議題①来年度の研究所体制

②その他

『日本労働年鑑』編集会議

- 21日 無産政党資料研究会(於：市ヶ谷)

- 25日 現代イギリスの福祉改革と排除の問題研究プロ
ジェクト第2回公開研究会

二宮元(琉球大学法文学部)「緊縮期の福祉改
革——キャメロン政権を中心に」、高橋誠一
(法政大学兼任講師)「移民の社会統合政策とネ
オリベリズムの交差」(於：市ヶ谷)

- 27日 冬季休業始(～1月7日)

大原社会問題研究所雑誌

No.726(2019年4月号)

2019年4月1日発行

定価1,000円(本体926円)、年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2305

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会・労働問題に関する「論文」「資料紹介」「調査報告」を募集しております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。

[2018.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて本文に入り、著者名は記載しないでください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、①投稿原稿（審査用原稿）3 部、②1,000 字程度の要旨 3 部、③表題紙 3 部を送付してください。表題紙に記載する事項は、投稿原稿の①題名、②目次、③分量（図表を除く文字カウント数（スペースを含める）、図表の数）、④著者の氏名（よみがなを併記）、⑤肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑥略歴、⑦連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

【送付先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江 (2017) 「近代日本のバスターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号, 29-43 頁。

原伸子 (2015) 「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira (2016) “Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



有斐閣出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel:03-3265-6811
http://www.yuhikaku.co.jp/
(表示価格は税別。消費税込みの金額が定価です。)

◎図書目録呈◎

福祉原理

三二〇〇判
四六判

岩崎晋也著◎社会はなぜ他者を援助する仕組みを作ってきたのか 地縁や血縁など特定の「関係のない他者」を援助する仕組みである「福祉」。その正当化の論理を、三つの局面に焦点を当て、壮大なスケールで描く。

戦後社会保障の証言

五六〇〇判
A5判

菅沼隆・土田武史・岩永理恵・田中聡一郎編◎厚生官僚120時間オーラルヒストリー 社会保障制度の成立と展開に関する重要なトピックについて、厚生省の官僚にインタビューを行い、その証言を収録・解説。

最低生活保障の実証分析

二九〇〇判
A5判

山田篤裕・駒村康平・四方理人・田中聡一郎・丸山 桂著◎生活保障制度の課題と将来構想 生活保障制度を中心とする日本の最低生活保障の現状と政策変更の影響を、独自の調査を含む大規模データに基づき分析。

はじめてのケア論

一八〇〇判
A5判

三井さよ著 「生活の質」を重視するケア（ベースの支援）に焦点を当て、その基礎的論点を整理する。暮らしの中でのケアに潜む「排除／包摂」の視点を通してケアと社会のあり方を考える、ケアの社会学入門。

生活保護と貧困対策

一八〇〇判
A5判

岩永理恵・卯月由佳・木下武徳著◎その可能性と未来を拓く 貧困や生活保護をめぐるさまざまな誤解を解きほぐし、よりよい制度・社会の構築へと議論をつなげる。他国と比較しながら考える視点等を提示する。

雇用システム論

二五〇〇判
A6判

佐口和郎著 会社に雇われ、働いた報酬で生活を営む——日本の雇用を概説し、このメカニズムがいかに実現され、変容しつつあるかを示す。

女性学・男性学 第3版

四六判
予価一九〇〇円

伊藤公雄・樹村みのり・國信潤子著◎ジェンダー論入門 恋愛・労働、育児など、さまざまな生活の場面に焦点を当てた本文と、マンガ、特別講義、コラムやエクササイズなど、工夫をこらした構成で日本の現状に鋭く迫る最新版。自分たちの性とそのあり方を問い直していく入門書。



法律文化社

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は本体価格（税抜）
http://www.hou-bun.com/

家計から診る貧困

室住眞麻子 著

◎子ども若者女性の経済的困難と政策

家計をめぐる世帯内の力関係に注視。家族のなかの個人や家族関係の途絶えた個人の貧困の実態を浮き彫りにし、その対応策を再考。



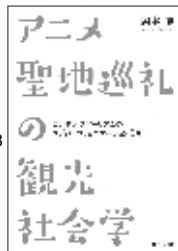
●A5判・226頁・4200円

アニメ聖地巡礼の観光社会学

岡本健著

●コンテンツツーリズムのメディア・コミュニケーション分析

一見「軽い」現代の文化現象を、研究というアプローチで分析。100枚以上の図版と関連資料を収め、文献・新聞・雑誌記事からアニメ作品までを分析、フィールドワーク、SNSやウェブサイトのアクセス解析等を組み合わせ、アニメ聖地巡礼の実態に迫る。



●A5判・278頁・2800円

21世紀、大転換期の国際社会

羽場久美子 編

●いま何が起きているのか？

SDGSを学ぶ

●国際開発・国際協力入門
高柳彰夫・大橋正明 編

●3200円

安全保障の位相角

川名晋史・佐藤史郎 編

●4200円

基地社会・沖縄と

「島ぐるみ」の運動

— B52撤去運動から県益擁護運動へ —

秋山道宏著



A5判/224頁/本体2,800円
ISBN 978-4-86014-091-5

私はたしかに政党人で、
しかも保守系だが、
なにもロボットではない。
村民に背は向けられないよ。
B52をどけるために効果があれば、
村民大会もやるし、ほかの集会にでも参加する」
(嘉手納村長(1968年当時) 古謝得善)

日本復帰前、沖縄の「島ぐるみ」の運動に託された
「想い」と現実と迫る。

山川充夫／瀬戸真之編著

福島復興学

被災地再生と被災者生活再建に向けて

三五〇〇円

川崎興太編著

環境復興

東日本大震災・福島原発事故の被災地から

二五〇〇円

福島大学国際災害復興学研究チーム編著

東日本大震災からの復旧・復興と国際比較 二八〇〇円

第26回(2018年) 森嘉兵衛賞受賞

大平佳男著

日本の再生可能エネルギー政策の経済分析 三〇〇〇円

福島復興に向けて

21世紀の
若者たちへ
五十嵐仁著
「知力革命」の時代
現代日本政治

一八〇〇円

表示価格は消費税が含まれておりません

刊行書の一覧は版元ドットコムへ

<https://www.hanmoto.com/bd/hassaku-sha>

八朔社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7-7 白揚第2ビル
TEL 03-5244-5289 / FAX 03-5244-5298
<http://hassaku-sha.la.coocan.jp/>

法政大学
大原社会問題研究所

ワーキング・ペーパー(旧調査研究報告)

ワーキング・ペーパーは、教育研究機関からのお申し込みに限り、無料で配布しております。
個人・一般の方には実費で頒布しています。入手ご希望の方・機関はご連絡ください。

No.	タイトル	(定価税込)発行年月
56	堺利彦・近藤真柄・近藤憲二関係資料目録	(500円)2019年3月
55	持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 Vol.6—倉敷市の産業発展過程、公害訴訟和解、地域包括ケア調査報告	(500円)2017年3月
54	持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 Vol.5—岡山県の産業政策と介護、倉敷市の地域医療調査報告	(500円)2015年8月
53	持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 Vol.4—倉敷市政と繊維産業調査および環境再生・まちづくり調査報告	(500円)2015年3月
52	持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 Vol.3—倉敷地域調査および桐生繊維産業調査報告	(500円)2014年4月
51	棚橋小虎日記(昭和十八年)	(500円)2014年1月
50	持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究 Vol.2—繊維産業調査および公害病認定患者等調査報告	(500円)2013年4月
49	電産中国関係資料	(300円)2013年3月

法政大学大原社会問題研究所 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
tel:042-783-2305 fax:042-783-2311 e-mail oharains@adm.hosei.ac.jp